

## 産学官連携拠点施設の名称投票キャンペーン

### 1 投票期間

10月20日(木)から11月18日(金)20:00まで

### 2 投票方法

- ・産学官連携拠点施設のホームページで受付けています。  
5つの名称候補案の中から投票いただきます。
- ・1人1票までです。
- ・決定名称に投票した方3名様に伊那市高遠町 BUTCHER さんの手作りソーセージ詰め合わせをプレゼントします。



投票はこちらから

### 3 名称案

#### 名称案 A

Incubation Field

#### Inadani sees

多様な視点を持ち寄ることを示唆する「見ること」の複数形(sees)と新たな事業を芽吹かせていく種(seeds)の意味を音に込めた名称。

Inadani も sees も単語が前後どちらからも読める特徴を活かし、前から読むと「伊那谷が見える」となり、逆から読むと「伊那谷を見る」となる。

伊那谷を見つめ、伊那谷から世界を見つめていく。

#### 名称案 B

Ina Incubation Field

#### moto

産業の出発点としての「元」自然を素材として活かす一次産業としての「素」から取った名称。

自然と人の手が生み出す、農林業からの素材を元に、他産業や他業界が集まりイノベーションを起こすインキュベーションへ、という願いを込める。

### 名称案 C

Ina Incubation Site

## TARP

一口差しや雨風を防ぎ、キャンプの拠点となる「タープ」をイメージする名称。タープは高原でも森の中でも設置した場所が拠点になる不思議な道具。

「タープを広げれば、そこに何かが起こる」のようなキャッチコピーと共に多くの人に親しみを持ってもらえるような名称。

TARPは、多くの谷を有するアルプスフィールドをリデザインする場所であるという意味を込めて、「Thousand valley Alps field Redesign Park」という意味を裏側に持つ。

### 名称案 D

Ina Incubation Field

## Node OFFICE

結び目、木のこぶを意味する「node」と施設沿線に伸びる「農道」主体的にや「能動」を組み合わせた名称。読み方は「ノードーオフィス」。

どこに行くにも、道は重要な存在です。インキュベーション施設の西側には、上伊那を貫く西部広域農道が走っています。この農道のようにアップダウン、カーブをしながらも各地をつなぐ農道のように、また結び目や節を意味する nodoのように、農林業と他産業、他業種をつなぎ、結び目となる場所となることを目指す。

### 名称案 E

Ina Incubation Field

## INA VALLEY OFFICE

伊那谷の産業を生み出すオフィス(人が集まる場所)として成長していくという気持ちを含めた名称。伊那谷全体をインキュベーションフィールドに見立てていく。

## 産学官連携拠点施設ソフト事業

### 伊那谷ふるさと発掘協議会によるプロジェクト支援

#### 1 支援内容

伊那市および伊那谷の農林業の発展を目指して新事業等にチャレンジをする事業者の取組を支援します。プロジェクトは28日より公募し、審査の上4件採択し単年度で支援を行います。

#### 2 支援対象期間

採択通知～令和5年3月17日（金）

#### 3 応募資格

伊那市在住または伊那市内の団体組織と協力関係にある者

#### 4 補助額の上限

300万円で、申請により10割の概算払いも可能

#### 5 審査基準

採択の方法は、以下に掲げる観点に基づいて審査し、一定の基準を満たしていると判断された事業を採択します。

- (1)事業の内容が、伊那市および伊那谷の農林業の資源を活用しており、地域活性につながると考えられるもの。
- (2)補助申請者の事業遂行能力が十分にあるか。
- (3)事業実施における課題・対応・時間軸が明確であり、かつ妥当か。新規性が認められること。

#### 6 お問い合わせ先

伊那谷ふるさと発掘協議会事務局 [admin@inainc.info](mailto:admin@inainc.info)